



東北中央自動車道の大石田村山―尾花沢間が開通し関係者がテープカットで祝った  
 〓村山市土生田



東北中央道・大石田村山―尾花沢

期待集め開通  
 無料4分短縮

東北中央自動車道の「大石田村山インターチェンジ（IC）―尾花沢IC間（延長5・3キロ）が15日、開通した。通行無料で、国道13号を利用した場合と比べ所要時間が約4分短縮。地域産業の活性化や観光振興、救急医療活動などへの効果が期待されている。

午後3時半の開通を前に村山市土生田の大石田村山IC付近で式典が行われた。関係者約200人が出席し、吉村美栄子知事、志布隆夫村山市長、津田修一国土交通省東北地方整備局長がいささつ、吉村知事は県内で高速交通網の整備が大きく前進していることを実感している。今後も整備推進に全力で取り組む」と述べた。

地元の袖崎小児童なども参加したテープカット、くす玉割り、車両のパレードで開通を祝った。式典前のアトラクションで村山産業高「又新連（ゆうしんれん）」の生徒が徳内ばやしの演舞を披露し、交通安全を祈願した。

大石田村山IC―尾花沢IC間は幅員12メートル、暫定2車線。東北中央道は2018年度、唯一の未着手区間だった金山道路が事業化され、東根―東根北間、南陽高阜―山形上山間が開通を予定している。